

厚生労働省社会保障審議会特別推薦児童福祉文化財
一般財団法人 児童健全育成推進財団2019年度児童福祉文化財

オペレッタ

韓国・朝鮮の民話より

トラの恩がえし

トラと人間、敵同士の壁を越えて結ばれた、友情物語



2023年12月23日(土) 11:00開演

12月24日(日) 11:00開演

■開場は開演30分前

●入場料金

1000円(税込)

小学生以上～大人

(未就学児無料)

久慈市山村文化交流センター

(おらほ一る) 久慈市山形町川井13-38 電話 0194-72-3711

■チケットお申し込み オペレッタ劇団ともしび TEL:03-6907-2731 FAX:03-6907-3812 E-mail:info@tomoshibi.co.jp

おらほ一るには、久慈市文化会館駐車場から無料送迎バスをご利用できます。チケットお申し込みのさいご予約下さい。

オペレッタ劇団
ともしび

主催：公益社団法人 日本児童青少年演劇協会

児童青少年演劇全国 縦断公演

～コロナ禍の子どもたちに演劇鑑賞体験の回復と拡充を～

助成：

文化庁文化芸術振興費補助金

統括団体による文化芸術需要回復・地域活性化事業
(アートギャラパン2)

独立行政法人 日本芸術文化振興会



文化庁

オペレッタ おん トラの恩がえし

☆制作意図

オペレッタ劇団ともしびが「金剛山のトラたいじ他」に続きお送りする韓国・朝鮮の昔話第2弾「トラの恩がえし」は、広く語り継がれているお話です。

トラと人間が互いに殺し合っている時代に、トラと人間の「友情」が生まれました。たがいに相手を知ろうとしない、無視する、さらに憎しみあうという話は、昔話どころか、私たちの身の回りでも日々起こっていることではないでしょうか。いな蔓延しつつあります。

心寒くなるような事件が多発する昨今、人々の平和と安泰を願わない日はありません。優しさ、相手に対する思いやりは憎しみを超えてたがいの人格を尊ぶ心を育てます。

芸術作品は子どもたちの心を育てます。

☆「トラの恩がえし」あらすじ

昔むかし、朝鮮半島にはトラがたくさんおりました。人間はトラの毛皮を宝物として珍重し、一方トラは人間を食うので、お互いに恐れあい、憎しみあっていました。

山奥で母親と二人で暮らす若い木こりが、ある日、痛みで苦しんでいるトラに出くわし、助けてやります。

思いがけず助けられたトラは、ケガがなおると木こりへの恩がえしを始めるのでした。しかし、最後の恩がえしは…



韓国・朝鮮の楽器



☆韓国・朝鮮の大道芸

韓国・朝鮮の農村では、旅芸人によって伝統的な踊り、芝居、演奏、パンソリ、曲芸などが村の広場(マダン)で行われました。集団は芸能の宝庫であり、村人は厳しい農作業を休み、共に歌い、笑い、踊りあって1日を過ごしました。

「トラの恩がえし」公演では、大道芸でフィナーレを飾ります。



体育館での舞台と客席

上演時間80分 休憩なし

久慈市山村文化交流センター
(おらほーる)

交通案内

久慈駅より、国道281号線を
西に車で約50分

